

(様式 1-3)

釜石市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和 2 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	18	事業名	釜石東部市街地污水管路整備事業	事業番号	D-21-1
交付団体	市		事業実施主体 (直接/間接)	市	
総交付対象事業費	630,000 (千円)		全体事業費	779,719 (千円)	
事業概要					
<p>東日本大震災により被災し、地盤沈下した釜石東部市街地及び嬉石・松原町地区の面整備事業区域 (津波拠点整備区域及び土地区画整理事業区域) を除く污水管再整備を実施するものである。</p> <p>(污水管布設 L=3728.3m、マンホールポンプ 4 箇所設置)</p> <p>●復興まちづくり基本計画</p> <p>P59 基本目標③ 生活の安心が確保されたまちづくり</p> <p>(4) 公共施設や生活インフラの再建</p> <p>(事業間流用による経費の変更) (平成 28 年 10 月 13 日)</p> <p>平成 28、29 年度実施見合いの工事費 214,377 千円 (国費 160,782 千円) を申請するため、D-4-3 災害復興公営住宅建設事業 (箱崎白浜) より 24,895 千円 (国費: H23 補正予算 21,783 千円)、D-1-7 道路事業 (尾崎白浜) より 179,354 千円 (国費: 138,999 千円) を流用。これにより、交付対象事業費は 630,000 千円 (472,500 千円) から 844,377 千円 (633,282 千円) に増額</p> <p>(事業間流用による経費の変更) (令和 2 年 1 月 10 日)</p> <p>造成工事の完了により造成費 64,658 千円 (国費 48,493 千円) が減額したため、D-22-6 都市公園事業 (片岸) (整備費) へ 64,658 千円 (国費 48,493 千円) を流用。</p> <p>これにより、交付対象事業費は 844,377 千円 (国費 633,282 千円) から 779,719 千円 (国費 584,789 千円) に減額</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成 28 年度&gt;</p> <p>污水管布設 L=1204.9m、マンホールポンプ 2 箇所設置</p> <p>&lt;平成 29・30 年度&gt;</p> <p>污水管布設 L=195.1m、マンホールポンプ 1 箇所設置</p>					

東日本大震災の被害との関係

●対象地区の被災状況

地区名	浸水面積	全壊 戸数	半壊 戸数	死者行方不明者	最大津波水位 (痕跡値)
東部地区	178.0ha (嬉石松原地区含)	916 戸	499 戸	143 人	10.1m

東日本大震災の津波により、公共施設、店舗、事務所、住宅等多くの建物が甚大な被害を受けた。

下水道施設も甚大な被害を受け、処理施設、ポンプ場、水管橋等は災害復旧で復旧しましたが、管路については、新しいまちづくりと共に再整備を行うものである。

関連する災害復旧事業の概要

※ 効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--

(様式 1-3)

釜石市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和 2 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	19	事業名	嬉石松原地区等雨水管路整備事業		事業番号	D-21-2												
交付団体		市	事業実施主体 (直接/間接)															
総交付対象事業費		872,143 (千円)	全体事業費		856,532 (千円)													
事業概要																		
東日本大震災により被災し、地盤沈下した釜石東部市街地及び嬉石・松原町地区の雨水管の再整備を実施するものである。(雨水管整備等 L=2,744.8 m)																		
復興まちづくり基本計画																		
P59 基本目標③ 生活の安心が確保されたまちづくり																		
(4) 公共施設や生活インフラの再建																		
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください																		
(事業間流用による経費の変更) (令和 2 年 1 月 10 日)																		
造成工事の完了により造成費 15,611 千円 (国費 11,708 千円) が減額したため、D-22-6 都市公園事業 (片岸) (整備費) へ 15,611 千円 (国費 11,708 千円) を流用。																		
これにより、交付対象事業費は 872,143 千円 (国費 654,107 千円) から 856,532 千円 (国費 642,399 千円) に減額																		
当面の事業概要																		
<平成 28~30 年度>																		
雨水管路整備 397,143 千円																		
東日本大震災の被害との関係																		
●対象地区の被災状況																		
<table border="1"><thead><tr><th>地区名</th><th>浸水面積</th><th>全壊戸数</th><th>半壊戸数</th><th>死者行方不明者</th><th>最大津波水位 (痕跡値)</th></tr></thead><tbody><tr><td>東部地区</td><td>178.0ha (嬉石松原地区含)</td><td>916 戸</td><td>499 戸</td><td>143 人</td><td>10.1m</td></tr></tbody></table>							地区名	浸水面積	全壊戸数	半壊戸数	死者行方不明者	最大津波水位 (痕跡値)	東部地区	178.0ha (嬉石松原地区含)	916 戸	499 戸	143 人	10.1m
地区名	浸水面積	全壊戸数	半壊戸数	死者行方不明者	最大津波水位 (痕跡値)													
東部地区	178.0ha (嬉石松原地区含)	916 戸	499 戸	143 人	10.1m													
東日本大震災の津波により、市庁舎、市民文化会館、釜石消防署、市営釜石ビル、釜石市港湾会館などの公共施設が浸水する甚大な被害を受けた。このため市役所周辺約 17ha において、将来の津波発生時の都市機能維持の拠点となる市街地として、一体的に整備するものである。																		
しかし、地震により地盤沈下した東部市街地及び嬉石・松原町地区は、満潮時には海岸部近郊の平地が冠水する等、浸水被害が度々発生している。																		

この地盤沈下と潮位の影響にあいまって、豪雨時には相当規模の被害が懸念される。

この対策として、復興事業において予定されている道路整備（嵩上げ等）、区画整理等と合わせた雨水管整備が必要不可欠である。

関連する災害復旧事業の概要

※ 効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名

交付団体

基幹事業との関連性